

指定管理者モニタリングレポート

施設名	輝北うわば公園
所在地	鹿屋市輝北町市成1660番地 3 ほか
指定管理者	名称：特定非営利活動法人 まちづくり輝北 代表者：理事長 竹井 高志 住所：鹿屋市輝北町市成2201番地 3 連絡先：099-485-1900
モニタリングの実施経過	●月例報告（毎月） ●事業決算の確認 ●現地調査（2月）1回 ●その他（ ）
担当部課 （問合せ先）	建設部 都市政策課 電話 31-1148 内線 3414

【モニタリングの総合評価】

- 公園利用者の立場に立った管理を常に心がけていた。
- 新型コロナ対策として天球館の予約制や、バンガローの受付を屋外で行う等の工夫を行っていた。
- 芝管理や施設点検等適切な時期に行い、利用促進や利用者の安全確保に努めていた。
- 適切な公園管理により、苦情等がなかった。

【今後の業務改善に向けた考え方】

≪指定管理者が実施・検討する事項≫

- コロナ過における利用者の確保。
- 自主事業等を計画し、公園利用者の促進を図る。
- トイレ利用者や宿泊施設利用者等のマナー向上の取り組み。

≪施設所管課が実施・検討する事項≫

- 遊具施設の改修等を検討。
- バンガロー等の老朽化に伴う計画的な修繕の検討。
- キャンプ場トイレの改修の実施。

<b>(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）</b>	
①合目的性・公平性・効果性	広場や施設等は誰もが利用できるよう良好な施設維持管理がなされ、施設目的に合致し平等性も確保されている。また、利用促進の取組もなされている。
<b>(2)業務内容</b>	
①機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）	公園利用者への利用促進に向け、定期的な施設維持管理による利便性の確保がなされている。また、バンガロー等の受付を屋外とする等のコロナ対策も行っている。
②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	公園の管理運営は適切に実施されており、責任ある運営と管理体制を組織ぐるみで行っている。
③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	報告書は毎月の報告等期限までに提出されており、事務処理も適正に行われている。
④安全性（安全管理・緊急時等の対応）	利用者の安全対策を第一とし、安全に関する認識等の共有が図られていた。また、施設や遊具の定期点検も実施されており、緊急時の連絡体制も整っていた。また、バンガロー等の受付を屋外とする等のコロナ対策も行っている。
⑤社会性（環境等への配慮）	芝刈、草刈除草作業、清掃作業等を行う際に、施設が休みの日等、公園利用者が少ない日に作業をしたり、近隣住民等へ注意を払いながら実施している。
<b>(3)事業収支</b>	
①経済性	コロナ過により利用料金も減収となったが、コスト縮減を図りつつ、利用促進のため適切な経費配分により良好な施設管理が実施されている。
<b>(4)団体の経営状態</b>	
①経営の健全性	経営の健全性については問題ない。

## 施 設 概 要 調 書

## 1 施設の概要

施設名	輝北うわば公園		所 管 課：都市政策課
所在地	鹿屋市輝北町市成1660番地3ほか		設置年月日：
設置目的	市民に安全かつ快適なスポーツレクリエーションや憩いの場を提供する		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市立公園条例 鹿屋市立公園条例施行規則		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	151,431㎡
		延床面積 (㎡)	
	《有料》 バンガロー、シャワー施設、キャンプ施設、天球館  《無料》		
事業概要	(1) 公園の使用の許可等に関すること (2) 公園の維持管理に関すること (3) 使用料の減免に関すること		

## 2 経営分析評価指標

①事業収支	912,181円	④外部委託費比率	10.7%
②利用料金比率	13.3%	⑤利用者あたり管理運営コスト	981.7円
③人件費比率	62.1%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	1,015.6円

※ 少数点第2位四捨五入

## 3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数		
開館時間（天球館）		水～木（午前10時～午後6時） 金～日（午前10時～午後10時）
事業開催		

## 4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
公園利用回数 (申請のあったものに限る)	うわば公園	562
	計	
施設利用人数 (申請のあったものに限る)	うわば公園	23,308
	宿泊施設	2,703
	天球館	974
	計	26,985
相談件数		
講座参加者数		
合 計		

## 5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	会議室 1		
	会議室 2		
	会議室 3		
	計		
その他料金収入		5,703	3,657
自主事業収入			
指定管理料		19,730	21,923
その他収入		0	1,825
収入計（A）		25,433	27,405
事業費			
人件費		15,606	16,458
修繕費		300	524
通信運搬費			
施設管理費			
印刷製本費			
光熱水費		2,923	2,129
委託料		3,650	2,832
保険料			
租税			1,320
雑費		1,614	2,731
管理費		1,340	499
支出計（B）		25,433	26,493
収支（A）－（B）		0	912

指定管理者自己評価表

令和 4 年 3 月 3 1 日

指定管理者 特定非営利活動法人 まちづくり輝北

施設名 輝北うわば公園

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価 (所感)	昨年同様感染症対策に力をいれた。 感染症リスク軽減の考えによりテントサイト利用者数は昨年と変わらず安定している。 利用者に事故が無いように施設点検・修繕を気を付けているが老朽に追い付いていない箇所も見受けられる。 利用者の要望を取り入れ満足いただけるように取り組んでいる。	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。